

## 日本リモートセンシング学会の学術講演会における特別セッション開催手続き(案)

日本リモートセンシング学会の学術講演会において特別セッションの開催を希望する場合は、以下の手続きをとってください。特別セッションとは、学術委員会が主催し講演者を公募するセッション以外に、コンピーナーがあるテーマに沿って講演者を指名して実施するセッションです。

1. 特別セッションの開催を希望する方(コンピーナー)は、1)セッションの日本語および英文のタイトル、2)セッションの形式(口頭、パネルディスカッション、ポスター、その他)、3)発表者数×時間、4)講演論文の論文集への掲載の可否、5)その他の希望を、学術講演会の3ヶ月前までに [conf@rssj.or.jp](mailto:conf@rssj.or.jp) へ提出してください。
2. 講演論文を論文集に掲載する場合は、講演申し込み Web 開設されましたら、コンピーナーは特別セッションの講演者に、当該セッションに講演論文を登録していただけるよう、連絡してください。
3. コンピーナーは講演申し込み締め切りの翌日までに、司会者を明記した特別セッションのプログラム案を [conf@rssj.or.jp](mailto:conf@rssj.or.jp) へ提出してください。講演論文を論文集に掲載しない場合は、講演者のメールアドレスリストも [conf@rssj.or.jp](mailto:conf@rssj.or.jp) へ提出してください。
4. 講演申し込み締め切り時点で、特別講演の開催をキャンセルしていただいてもかまいません。
5. コンピーナーは日本リモートセンシング学会の会員に限りますが、講演者は非学会員でもかまいません。講演者が非学会員の場合、学会参加費、オーバーチャージおよび懇親会費は学会員として扱います。
6. 特別セッションにおける講演は優秀論文発表賞の対象とはなりません。
7. プログラム編成上、全てのご要望にお応え出来ない場合もありますので、ご了承ください。